

スマートコミュニティ Japan 2014

6 月 18 日 (水) ~ 20 日 (金) 東京ビッグサイト

公式 HP ⇒ <http://www.nikkan.co.jp/eve/smart>

再生可能エネルギー、次世代自動車、ICT、植物工場、 スマートコミュニティを実現する製品が一堂に集結！

日刊工業新聞社は、6 月 18 日 (水) ~ 20 日 (金) の 3 日間、東京ビッグサイトで新しい街づくりの総合展である「スマートコミュニティ Japan2014」を開催いたします。構成展として「スマートコミュニティ展」「次世代自動車展」「農業ビジネスソリューション展」「バイオマスエキスポ」に加えて、これからの街づくりに必要なクラウドや関連技術を紹介する「コミュニティクラウド 2014」(主催:クラウド利用促進機構)を初めて同時開催いたします。

会場では、最新のスマートメーターやエネルギーマネジメントシステム、クラウド、PV、バイオマス、次世代自動車、植物工場に関わる国内外の企業・団体 229 社が参加し、最新の製品・技術を展示します。また、併催企画として、Honda のパーソナルモビリティ「UNI-CUB (ユニカブ)」の会場内ツアーを実施します。

併催事業では、各国より関係者が一堂に集う「スマートコミュニティサミット 2014」(主催:NEDO/JSCA)を開催するほか、18 日 (水) には、林芳正農林水産大臣がパネリストとしてメインステージに参加します。また 19 日 (木) には、(公社)東京青年会議所主催による「サステナブルシティ新東京への挑戦」を開催し、建築家安藤忠雄氏の他、2020 年東京オリンピックの招致委員会 CEO を務めた水野正人氏との対談等、2020 年に向けた東京の街づくりについて提言を行います。

つきましては、話題の製品・技術が一堂に集う「スマートコミュニティ Japan2014」について、ぜひ貴社媒体でのご紹介を賜りますよう、お願い申し上げます。

※会期中は東 2 ホール入口にプレスルームも
ご用意しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

〈展示会事務局〉
日刊工業新聞社 業務局イベント事業部
担当：林、改発、石川、佐野
TEL：03-5644-7221 FAX：03-5641-8321
E-mail：j-event@media.nikkan.co.jp

《 スマートコミュニティ Japan2014 の概要 》

- テ ー マ： 次世代エネルギーがもたらす新しい街づくり
- 開催時間： 10:00～17:00 ※入場無料(事前登録制)
- 会 場： 東京ビッグサイト 東2、3ホール
- 主 催： 日刊工業新聞社
- 共 催： (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) /
スマートコミュニティ・アライアンス (JSCA)
※「バイオマスエキスポ2014」主催は、バイオマスエキスポ実行委員会
「クラウドコミュニティ2014」主催は、(一社)クラウド利用促進機構

スマートコミュニティ展

- 主な出展物：社会インフラシステム、エネルギー供給システム、蓄電システム、P V
スマートハウス・スマートビルの構成技術、防災・減災対策 他
- 開催規模： 148社・団体 454小間

次世代自動車展

- 主な出展物：電気自動車、小型モビリティ、急速充電器、関連機器 他
- 開催規模： 12社・団体 19小間

農業ビジネスソリューション展

- 主な出展物：植物工場(完全人工型、太陽光利用型)、光環境装置(LED)、農業関連機器 他
- 開催規模： 31社・団体 42小間

バイオマスエキスポ

- 主な出展物：バイオマス発電、バイオマス熱利用、バイオガスシステム 他
- 開催規模： 21社・団体 40小間

Cloud Show Japan

Cloud Community 2014

- 主な出展物：クラウド関連技術・サービス 他
- 開催規模： 17社・団体 80小間

《 全体の開催規模 》

229社・団体 635小間
(前回：241社・団体 653小間)

【出展者情報】 ※スマートコミュニティ Japan2014 公式 HP より

◇最新の出展者一覧はこちら⇒ <http://www.nikkan.co.jp/eve/smart/ichiran.html>

◇新製品検索はこちら⇒ <https://www.event-expo.jp/a-next2014/jp/>

併催企画

① Honda のパーソナルモビリティ「UNI-CUB (ユニカブ)」の会場内ツアーを行います。

これからの暮らしの中で、パーソナルモビリティが普及することを期待して、スマートコミュニティの実現に向けた新しい取組として実施します！

◇受付場所：東2ホール入口 午前10時、午後2時の2回に分けて受付を行います。

受付は先着順で、参加料は無料です！皆様のご参加をお待ちしています。

※人数に限りがございますので、ご了承ください

◇コース：東2ホールの Honda ブースから、東3ホールを回ります。約15分のツアーです。

NEW



UNI-CUBβ (Honda)



イメージ写真

② 会場装飾の木質化に取り組みます

スマートコミュニティ Japan の会場では、会場の各所で国産材を利用して、新しい街づくりの提案を行います！ ぜひ木材に触れて感じていただきたいと思います。

【企画1】木の装飾でおもてなし（メインステージ、会場エントランス、木づかいラウンジ等）

【企画2】木づかい・木材利用ポイント紹介コーナー（東3ホール）

その木、
どこの木？ 木材利用ポイント

《注目の併催事業》 ※プログラムの一部内容をご紹介します

スマートコミュニティサミット2014

無料 定員各300名

日時：6月18日（水）～20日（金）の3日間
会場：東京ビッグサイト 会議棟1階レセプションホールA
定員：300名 聴講無料
主催：（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）／
スマートコミュニティ・アライアンス（JSCA）

《サミットの主なプログラム》 ※3日間とも日英同時通訳あり

◆ 18日（水）午前の部 10：30～12：00

基調講演

11：00～11：30

「サステナブル社会の実現に向けて - 日米スマートグリッド実証事業、
スマートコミュニティへの取り組み - 」

清水建設 代表取締役社長
宮本 洋一氏



11：30～12：00

「エネルギーシステムインテグレーション 持続可能な
エネルギーシステムへの分散エネマネの貢献」

東京大学 生産技術研究所 特任教授
荻本 和彦氏



◆ 18日（水）午後の部 13：00～15：30

スマートコミュニティ実現に向けた世界各国の取組み

スマートコミュニティの実現に取り組む ISGAN と GSGF のメンバーが演者として一堂に会し、各国の先進的な取組みを通じて得られた知識と経験を報告し、パネルディスカッションによって共有する。

スマートグリッド・カナダ
常務理事
Mr. Alex Bettencourt (GSGF)



カナダ天然資源省 Canmet ENERGY
研究センター科学技術顧問
Ms. Jen Hiscock, BEng, MMSc (ISGAN)



スマートグリッド・アイルランド
専務理事
Mr. Paul Budde (GSGF)



スマートグリッド・オーストラリア
専務理事
Mr. Paul Budde (GSGF)



他 ISGAN/GSGF の各国メンバーを予定

◆19日（木）午前の部 10:30～12:30

NEDOスマコミ海外実証事業 ～ マラガ、リヨン、ハワイ実証で見えてきた成果を発表

「スペインマラガスマートモビリティ プロジェクト」

三菱重工業 交通・輸送ドメイン事業戦略推進室
技術企画グループ 主席技師
岡田 卓三 氏



「リヨンスmartコミュニティプロジェクトを通して分かったこと(第1報)」

東芝 コミュニティ・ソリューション社
海外ソリューション部 主査
西村 信孝 氏



「日米共同の島嶼域スマートグリッド実証事業」

日立製作所 社会イノベーションプロジェクト本部
スマートエネルギーソリューション開発本部 本部長
江村 文敏 氏



※他 マウイ郡、インドハリアナ州の事例紹介

◆19日（木）午後の部 13:00～17:05

NEDOスマコミ海外実証事業 ～ ニューメキシコ実証の集大成としての成果報告

「Smart Grid Demonstration in Los Alamos, New Mexico」

ロスアラモス郡電力公社 Utility Manager

Mr. John Arrowsmith



※他 アルバカーキ、スマートハウスなどの事例紹介

◆20日（金）10:00～12:10

次世代エネルギー・社会システム実証事業 ～ 国内4地域実証で見えてきた成果を発表

「スマートコミュニティ施策について」

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー部・新エネルギー部
新産業・社会システム推進室 室長補佐
岩谷 邦明 氏



※他、横浜市、豊田市、けいはんな、北九州市の取組を各担当者より紹介

※プログラムによっては、既に満席の場合もございます。
最新の情報は、公式 HP にてご確認ください。

スマートグリッド国際標準化パブリックフォーラム

無料 定員 500名

日時：6月18日（水）13:00～15:00

会場：東3ホールメインステージ 定員：500名 聴講無料

【基調講演】「知財と標準化の戦略と国際標準化への対応強化」

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課長
土井 良治 氏



【パネルディスカッション】 スマートグリッドのマーケット戦略について ～技術動向とその標準化～

【モデレーター】

同志社大学院大学
理工学研究科 客員教授
合田 忠弘 氏



【パネリスト】

日立製作所
国際標準部 経営企画本部
スマートシティプロジェクト本部兼務
部長 水上 潔 氏



【パネリスト】

産業技術総合研究所
福島再生可能エネルギー研究センター
エネルギーネットワークチーム長
大谷 謙仁 氏



【パネリスト】

日本ガイシ
電力事業本部 NAS 事業部
設計部 部長
玉越 富夫 氏



ライブ・ドリアード2014 ～農林漁業と再生可能エネルギーによる日本創造フォーラム

無料 定員 700名

日時：6月18日（水）16:00～18:00

会場：東3ホールメインステージ 定員：700名 聴講無料

主催：（一社）創造再生研究所 共催：日刊工業新聞社

【パネルディスカッション】 日本の田園と森林の役割 ～再生可能エネルギーの未来

【パネリスト】

農林水産大臣
林 芳正 氏



高知県知事
尾崎 正直 氏



作家
C.W ニコル 氏



【プレゼンター】

農林水産省 関東農政局長
末松 広行 氏



【基調講演】

「木質バイオマスのエネルギー利用と地域の活性化について」

林野庁 林政部 木材利用課長 阿部 勲 氏



【音楽と環境アクト】 詳細はライブドリアード公式 HP
⇒ <http://www.dryads.jp/liveinfo.html>



サステナブルシティ 新東京への挑戦 ～このままでいいですか、東京の未来～

無料 定員 1000名

日時：6月19日（木）18:00～21:00

会場：東3ホールメインステージ 定員：1,000名 聴講無料 ※一般参加も可能です

主催：公益社団法人 東京青年会議所

関連 URL ⇒ http://www.tokyo-jc.or.jp/2014/index.php/regular/2014_6/

東京青年会議所主催による、持続可能な社会、提言、独自の草の根運動などを紹介。
多彩な講師陣による単独講演と対談を交え、これからの東京のビジョンを提唱します。

【第1部】18:00～19:10

「メガトレンド ～変化を読み取る～」

盛之助 代表取締役社長
川口 盛之助氏



【第2部】19:15～20:10

「これからの都市発展のモデル」

建築家
安藤 忠雄氏



【第3部】20:15～20:40

対談「2020年東京オリンピックへ向けた、東京の未来」

元2020東京オリンピック・パラリンピック 招致委員会 CEO
ミズノ 元代表取締役会長
水野 正人氏



公益社団法人東京青年会議所
第65代理事長
菅原 敬介氏



【第4部】20:45～20:55

「将来の東京ビジョン、政策提言、東京青年会議所の草の根運動」

第2回コージェネレーション普及特別セミナー

無料 定員 500名

日時：6月19日（木）13:00～15:00

会場：東3ホールメインステージ 定員：500名 聴講無料

主催：コージェネ財団

【パネルディスカッション】 エネルギー基本計画とコージェネの最新情報（仮）

コージェネの普及拡大に向けた取り組みについて基調講演と導入事例の紹介を交えて議論します。

【コーディネータ】

コージェネ財団 理事長
東京工業大学 特命教授
柏木 孝夫氏



【対談】

経済産業省 資源エネルギー庁
新産業・社会システム推進室長
戸邊 千広氏



ICT街づくり推進フォーラム

無料 定員 700名

日時：6月20日（金）13:00～14:45

会場：東3ホールメインステージ 定員：700名 聴講無料

【基調講演】

「ICTを活用した街づくりについて」

総務省 情報通信国際戦略局 情報通信政策課長
小笠原 陽一 氏



【ICT街づくり推進事業の事例発表】

「塩尻市が考えるスマート地域社会への挑戦」

長野県塩尻市長
小口 利幸氏



バイオマスエキスポフォーラム2014

無料 定員各 150名

日時：6月18日（水）～20日（金）

会場：東3ホール ワークショップ会場C 定員：150名 聴講無料

主催：バイオマスエキスポ実行委員会

◇6月18日（水）13:00～16:40

「地域のバイオマスを活用した産業化に向けて」

農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課長
谷村 栄二 氏



「バイオマス資源利用の事業化について」

日本有機資源協会 専務理事
今井 伸治 氏



農業ビジネスフォーラム2014

無料 定員各 150名

日時：6月19日（木）～20日（金）午前

会場：東3ホール ワークショップ会場C 定員：150名 聴講無料

◇6月19日（木）10:30～12:00

「次世代施設園芸の全国展開」

農林水産省 生産局 花き産業・施設園芸振興室 室長
川合 豊彦 氏



「次世代施設園芸拠点の取組状況」

- ①石巻北上プロジェクト（宮城県石巻市）
- ② 富山スマートアグリ次世代施設園芸拠点（富山県富山市）
- ③ 高知県次世代施設園芸団地（高知県四万十町）

日時：6月18日（水）～20日（金）
会場：東2ホール クラウドコミュニティ 2014 内 セミナー会場
主催：（一社）クラウド利用促進機構

◇注目のセミナー 詳細は公式 HP をご覧ください⇒ <http://www.cloudshow.jp/>

「クラウドビジネスの次の成長に向けて ～人、モノ、データ、
プロセスを融合させるスケーラブルなリソースのあり方～」
シスコシステムズ合同会社
シスココンサルティングサービス シニアパートナー
八子 知礼 氏



「モバイル・クラウド活用による次世代コミュニティへの取り組み
～国内成功事例の詳細を紹介～」
ソフトバンクモバイル
ビジネス推進統括部 首席エヴァンジェリスト
中山 五輪男 氏



「新たな潮流ベアメタル・クラウド！「IBM SoftLayer」
～IBM が提案するエンタープライズ向けクラウドの本流～」
日本アイ・ビー・エム
グローバル・テクノロジー・サービス クラウドマーケティング
北瀬 公彦 氏



「あなたの身近な IoT (Internet of Things) ～ デバイスとクラウドの良い関係」
日本マイクロソフト
エバンジェリスト
大森 彩子 氏



《お知らせ》

※併催事業の聴講登録は、公式 HP⇒ <https://www.event-expo.jp/a-next2014/jizen/>
上にて受付を行っています。満員のセミナーは当日空席があれば、聴講可能となります。

※当日は、東2ホール入口の主催者事務局にてプレス受付を行っております。
また、東2ホール入口にプレスルームもご用意しています。

※テレビ、映像、ラジオ取材につきましては、事前登録が必要となりますので、
事務局 (j-event@media.nikkan.co.jp) まで取材内容について事前にお知らせください。